

中学生の
自己肯定感を育む

コーチング
・
プログラム

なまえ

コーチングとは

コーチング

相手のやる気を喚起し、目標を達成することをサポートするためのコミュニケーションスキル(千々布, 2008)

なぜコーチングか？

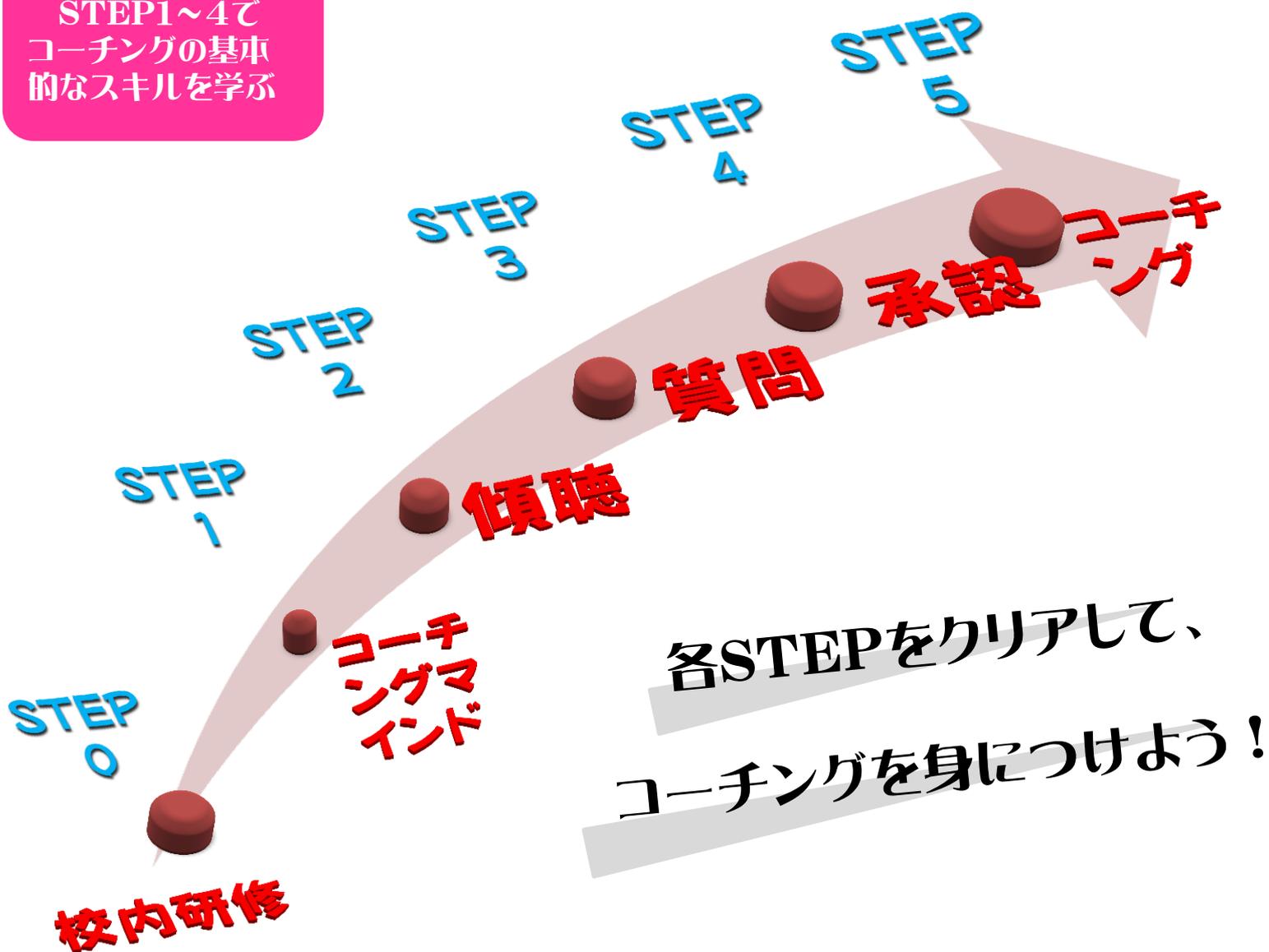
予測不可能な時代においては、指示命令型のコミュニケーションではなく、質問型の双方向のコミュニケーションによって、主体的に行動する人を育てることが求められています。

コーチングは、個の可能性を引き出すコミュニケーションであり、これからの時代には、必要不可欠といえます。



コーチング・プログラムとは

STEP1~4で
コーチングの基本
的なスキルを学ぶ



STEP 1~5 のやり方

朝、目を通して

一日、意識して実践し

帰りに振り返る

校内研修は30分
でコーチングのいろ
はを学ぶ

コーチング・プログラムの流れ

STEP 0 校内研修

0 ワークシート

STEP 1 コーチングマインド

1 横の人間関係
2 だれの課題か？
3 解決志向
4 アンガー・マネジメント
5 アサーション

STEP 2 傾聴スキル

6 自己話克服
7 あいづち・うなずき・繰り返し
8 ミラーリング・ペーシング

STEP 3 質問

9 なぜ？ → 何があった？
10 なぜ？ → どうしたい？どうする？
11 ヒーロー・インタビュー
12 チャンク・アップと
チャンク・ダウン

STEP 4 承認

13 行為承認・存在承認
14 リフレーミング
15 勇気づけ

STEP 5 コーチング

16 弱点克服
17 コーチングプロセス
18 コーチング実践
19 振り返り

資料

20 勇気づけのコトバンク

参考文献



校内研ワークシート

コーチング・マインド

やる気にさせる人

- 1 話をよく〔 〕
- 2 〔 〕的
- 3 協力することを重視
- 4 相手を〔 〕
- 5 ユーモアが多い
- 6 刺激を与える
- 7 努力と進歩を認める
- 8 相手の気持ちを〔 〕
- 9 〔 〕を重視

やる気を奪う人

- 1 話を聞かない
- 2 否定的
- 3 他との競争、比較重視
- 4 おどす
- 5 皮肉が多い
- 6 恥をかかせる
- 7 成績重視
- 8 気持ちに無関心
- 9 仕事や行為を重視

「よい関係づくりのための教師の役割」（赤坂真二「児童生徒とのよりよい信頼関係づくり研修講座」講義資料 より）

感想（意気込み）

コーチングプログラム計画

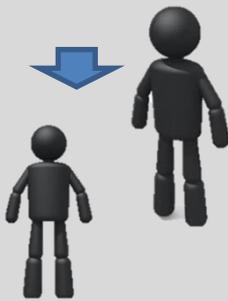
月	日	曜	行事		プログラム
				0	校内研修
				1	横の人間関係
				2	だれの課題か？
				3	解決志向
				4	アンガー・マネジメント
				5	アサーション
				6	自己話克服
				7	あいづち・うなずき・繰り返し
				8	ミラーリング・ペーシング
				9	なぜ？→何があった？
				10	なぜ？→どうしたい？どうする？
				11	ヒーロー・インタビュー
				12	チャンク・アップとチャンク・ダウン
				13	行為承認・存在承認
				14	リフレーミング
				15	勇気づけ
				16	弱点克服
				17	コーチングプロセス
				18	コーチング実践
				19	振り返り

横の人間関係

課題

コーチングの基本的なスタンスである「横の人間関係」を意識しよう。

縦の人間関係



支配と服従

横の人間関係



尊敬・信頼・共感

◆信頼関係を築く「せかよ」

コーチングは双方向のコミュニケーションのため、横の人間関係が前提となります。

- せ：成長承認**
他との比較ではなく、個の成長に着目します。
- か：過程重視**
結果にこだわるのではなく、過程に着目します。
- よ：ヨイ出し・加点主義**
人間の認知はマイナス面に着目しがちですが、よい所に着目します。

振り返り

人の価値(命の重さ)は、すべての人が対等だわん。

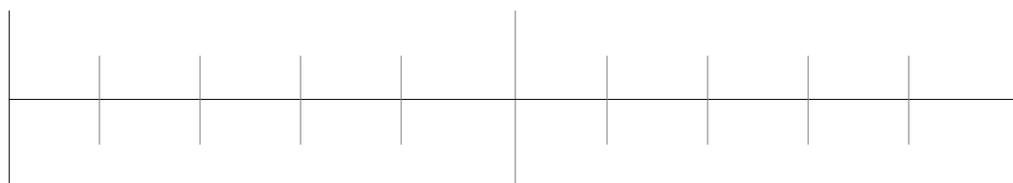


◆ 「横の人間関係」を意識できましたか？

0

5

10



だれの課題か？

課題

「課題の分離」を意識しよう。

子どもの課題を教師の課題として引き受ける。

課題
宿題をしない… 遅刻が多い…
イライラしている…
練習をさぼる… 忘れ物をする…
学校に行きたくない…

その課題は、自分の課題ではなく、相手の課題。

教師の目的
(支配欲・世間体等)

その行動によって最終的に困るのは誰か？

困るのは子ども

変わることを強要することになり、叱ったり脅したりなだめたりといった形で子どもをコントロールしようとする。

課題の分離

反発・無気力・依存等の行動につながる。

子どもの課題と割り切って、感情的にならない。

共同の課題

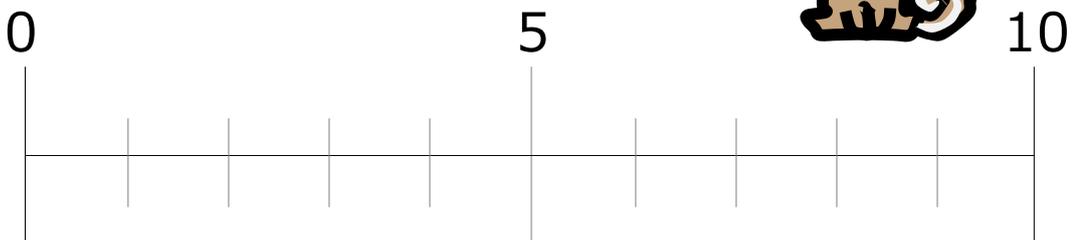
「何かできることはないか」を尋ね、いつでも支援する用意があることを伝える。

- ① 自分か相手のどちらかから相談、依頼があった場合
- ② 相手から迷惑をこうむった場合

自分を変えることができるのは、自分しかいないわん。

振り返り

◆ 課題の分離を意識できましたか？



傾聴

質問

承認

コーチング

解決志向

課題

原因追及ではなく、「解決志向」を意識する。

問題傾向生徒 X君



授業中に騒ぐ

教師に暴言

遅刻をする

忘れ物が多い

板書をしない

原因追及	解決志向
過去に影響を受ける	未来の目的が今を決める
環境に受動的	主体性を発揮
プロブレムトーク(あら探し)	ソリューショントーク(宝探し)

- ・小学生のとき
学級崩壊のクラスだったらしい…
- ・家庭環境がよくないから…
- ・発達障害の影響だな…

- ・注目してほしいのかな！
- ・静かにしているときに着目！
- ・視聴覚教材への集中力には
目を見張るものがあるなあ！

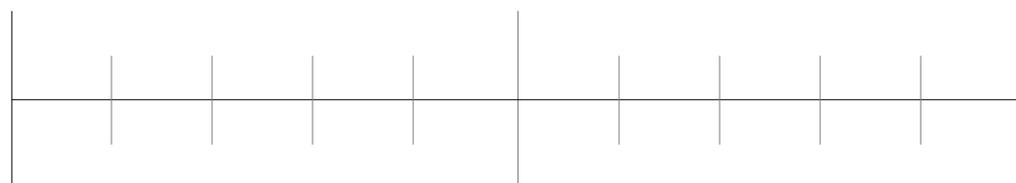
振り返り

◆ 解決志向を意識できましたか？

0

5

10



原因を探ることは、解説にはなるけれど、解決にはならないわん。



アサーション

課題

自分も相手も大切にできるアサーティブな自己表現を意識しよう。

非主張的な自己表現	攻撃的な自己表現	アサーティブな自己表現
〔自己否定的〕 自分より相手を大切にするため、自分の考えを相手に伝えられない。 【のび太くんタイプ】	〔他者否定的〕 自分を優先するため、相手の意見を聞かずに自分の意見を通す。 【ジャイアンタイプ】	〔自他尊重〕 自分の考えを率直に言いながら、相手の立場も尊重する。 【しずかちゃんタイプ】

指示・命令口調 よりも、 (批判・非難・否定)	お願い口調 でアサーティブに。 (要望・提案・肯定)
~しなさい。 ~いつになったら、~するの？	~してもらえる？ ~してくれると助かるんだけど...

You(あなた)メッセージ よりも、	I(私)メッセージ でアサーティブに。
君の掃除は完璧だ。	君の掃除は丁寧で私はうれしい。
あなたは数学が得意だ。	あなたは数学が得意だと私は思うよ。

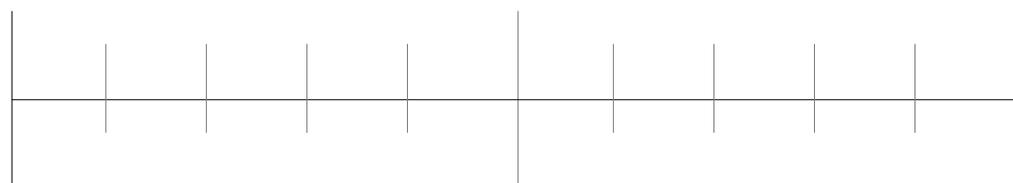
振り返り

◆ アサーティブな自己表現を意識できましたか？

0

5

10



I(私)メッセージは、
柔らかいわん。



傾聴

質問

承認

コーチング

自己話克服

課題

話を聞いているときに、頭の中に浮かんでくる自己話を意識的に脇に置こう。

傾聴



先生！昨日の夜11時頃、Aさんとメールしてて…
そうしたら、終われなくて、結局寝たの1時で…



おっ、自己話が浮かんできたぞ！
こいつは脇に置いて、話を聴こう

質問

自己話:例

- ① 評価 (夜おそくまで、メールするのは…)
- ② 判断 (受験生なのに勉強もせずに…)
- ③ 抵抗 (メールってトラブルあるのに…)
- ④ 誘導 (「時間決めて」と言おうかな…)

承認

自己話を消すって
難しいです！

振り返り

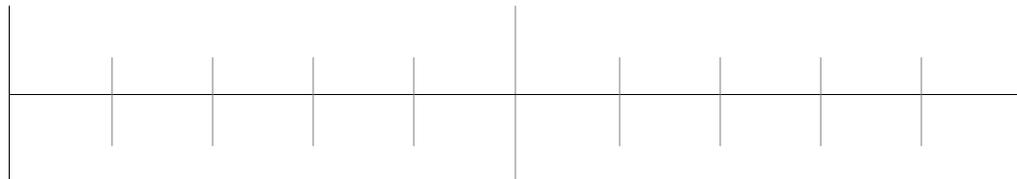
- ◆ 一日を振り返って、自己話を脇において話を聴くことができましたか？



0

5

10



コーチング

あいづち・うなずき・繰り返し

課題

あいづちを打って、うなずいて、繰り返して、からだ全体で話を聴こう。

生徒と会話する場面

- 1 あいづち
(ああ・いいね・うんうん・ええっ?・おおっ!)
- 2 うなずき (体全体でうなづくように)
- 3 繰り返し (確認の意味も込めて・話のポイントやキーワードを相手に返す)



先生!
私、次の時間、
体調が悪いので、
保健室で休みた
いんですけど…

えっ?!
保健室で休みた
いぐらい体調が
悪いんだ…

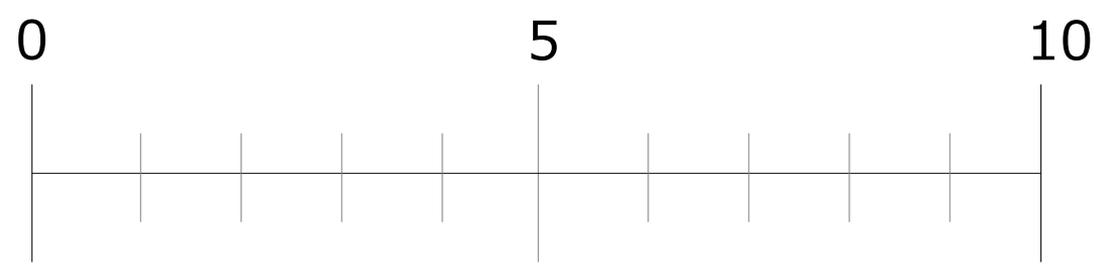


心が伴わないとわざ
とらしくなりす!



振り返り

◆ あいづち・うなずき・繰り返しが
できましたか?



ミラーリング・ペーシング

課題

鏡になって、客観的に自分を見てもらおう。
意識的にペースを合わせ、安心感を与えよう。

傾聴

ミラーリング

- 1 表情をまねる。
- 2 動きをまねる
- 3 言葉を繰り返す。
- 4 感情を繰り返す。

ペーシング

- 1 話し方にペースを合わせる。
 - ① 速度・リズム・間
 - ② 抑揚・声の大きさ
 - ③ 呼吸
- 2 感情・雰囲気によってペースを合わせる。
 - ① 喜怒哀楽を合わせる。
 - ② 雰囲気を感じ取って合わせる。
- 3 話題を合わせる。

人は合うと安心し、ズレると落ち着きません。安心感を抱きながら、共感的に話を聞いてもらうことで、悩みなどのマイナス感情が離れていきます。



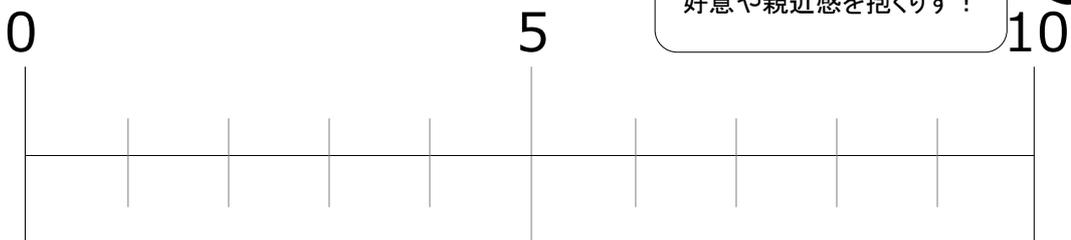
先生…私、昨日お母さんと勉強のことでけんかになって…

ふう～ん…昨日お母さんとけんかしたんだ…それはつらかったね…



振り返り

◆ ミラーリング・ペーシングを意識できましたか？



質問

承認

コーチング

詰問調の

共感的に

なぜ？ → 何があった？

課題

「なぜ？」ではなく、「何があった？」と質問することにより、問題と人格を切り離そう。

なぜ、
遅刻した？



今日は遅かったなあ。
何があったの？

「なぜ」、は詰問されているように感じます。

「なぜ」、は文末に「ない」を伴うため人格を否定された気になります。

何と質問することで、問題と人格を切り離して、客観的に解決策を考えさせるんだ！

- ① **なぜ仕事をさぼるんだ？**
- ② **どうしていつもうるさいんだ？**



答えは、P20
「勇気づけのコトバンク」
参照

肯定型質問で成功イメージをもたせるべんだ。

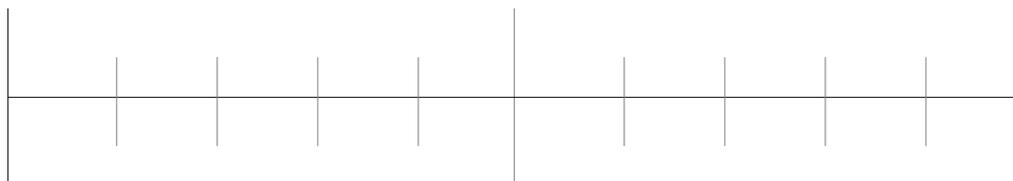
振り返り

◆ 「なぜ？」ではなく、「何があった？」と質問することができましたか？

0

5

10



ヒーロー・インタビュー

課題

成功体験を質問でどんどん引きだそう。

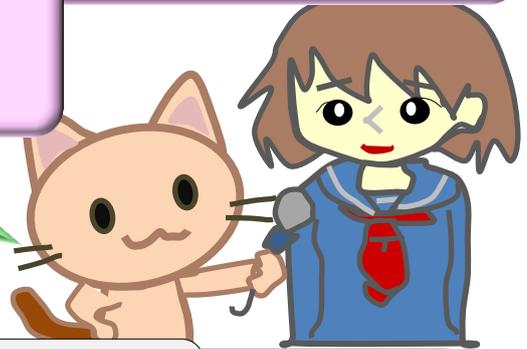
ヒーロー・インタビュー場面

授業でよい発言をしたとき

丁寧な掃除をしたとき

あいさつがよかったとき

ちょっとした成功をとらえて、
オープクエスチョンでインタビュー！



成功体験を追求することで、
自信がわいてくるぼんだ！



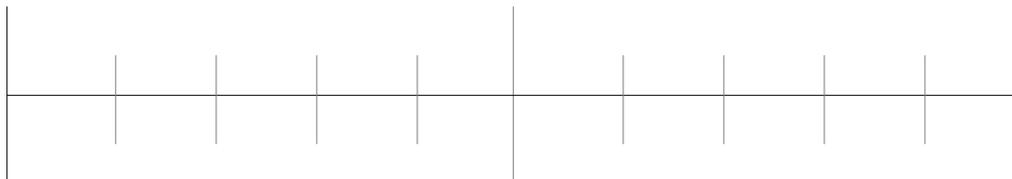
振り返り

◆ ヒーロー・インタビューを
意識できましたか？

0

5

10



視点を変えて問題解決を図る

チャンク・アップとチャンク・ダウン

課題

成功イメージや具体的プランを質問で引きだそう。

傾聴

チャンク・アップ

成功イメージをチャンク(塊)にする。

宿題をやってきませんでした…

チャンク・ダウン

問題のチャンク(塊)を解きほぐす。

質問

成功イメージ

• 提出したら、どんな気持ちになる？

モチベーションアップ

• 宿題できたら、次は何に挑戦する？

4W1H

• いつ、どこで、だれが、何を、どのように???

選択肢

• できること3つ考えて1つ選ぼう！



成功したイメージを質問で引き出すことにより、生徒のやる気を起こします。

質問によって、優先順位を決めたり、解決策を細分化したりすることにより、視野を広げます。

承認

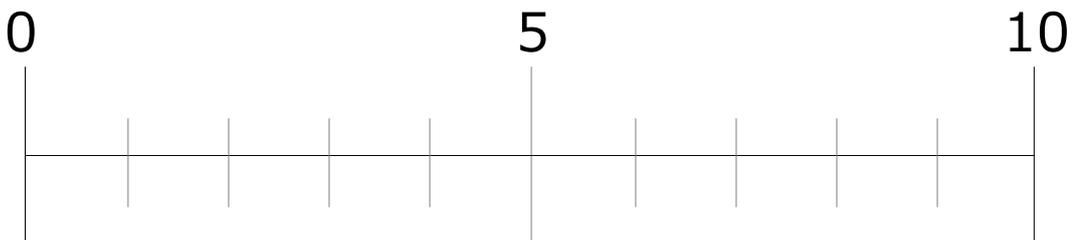
宿題出せると、とてもうれしいし、その日一日、気持ちよく過ごせそう。

今日帰ったら、「ただいま」と言った後すぐに、部屋で、30分間、集中して、宿題をします。

コーチング

振り返り

◆ チャンク・アップ・チャンク・ダウンを意識できましたか？



どうなりたい？どうしたい？がキーワードになるばんだ。



行為承認・存在承認

課題

結果ではなく、行為や存在を承認する姿勢を身につけよう。

ありがとう！

行為承認
の
「あいうえお」

おっ！
頑張ったな！

いいね！

えっ？
助かった！

うれしいな！

あいさつをして

名前を呼んで

ゆったり構えて

存在承認
の
「あなゆき」

きちんと見て

振り返り

感謝は、
最大の承認なり。

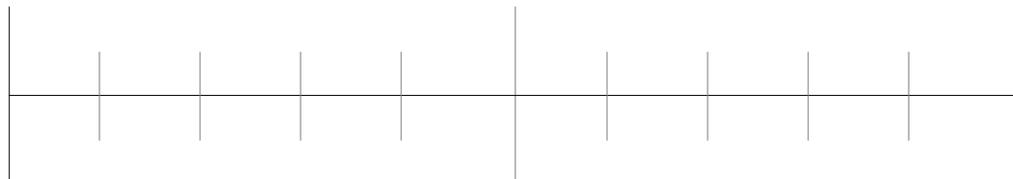


◆ 行為承認・存在承認できましたか？

0

5

10



リフレーミング

課題

短所や欠点等のマイナス面を見方・考え方を
変え、プラスにするスキルを身につけよう。

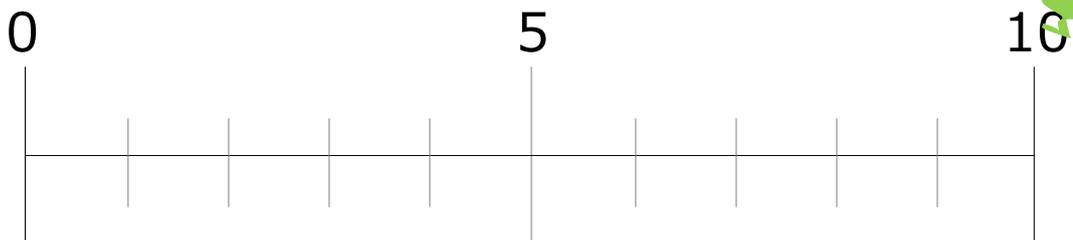
一般的な短所・欠点	リフレーミング
飽きっぽい	好奇心旺盛
いい加減	おおらか・こだわらない
うるさい	明るい・活発な・元気な
カッとしやすい	情熱的な・正義感が強い
心配性	神経細やか・慎重・気配り
一人になりがち	自立した・ひかえめな

リフレーミングのプロは、
承認のプロ。

短所は、長所なり。

振り返り

◆ リフレーミングを意識できましたか？



勇気づけ

課題

「せかよ（成長承認・過程重視・ヨイ出し
加点主義）」で、勇気づけよう。

勇気くじき



〔例〕

詰問・原因追及・人格否定・能力否定・存在否定・減点主義

何だ、そのスカートの長さは、明らかに短いだろう！

昨日も〇〇先生にひどいことを言ったらしいな！

最近、ルールは守らないし、態度は悪いしで、いいところ一つもないな。そんなんで、高校行けると思ってるのか？

最近、教師に対して、反抗的な態度が眼につく。昨日も、〇〇教諭に暴言を吐いていた。服装の乱れも気になる生徒で、ここ数日、スカートの丈が明らかに短くなった…朝。



勇気づける

〔例〕

おはよう！時間に間にあってよく来たねえ、先生はうれしいよ。そういえば、最近、〇〇について、頑張っているんだって！？

ところで、先生は、スカートの短さが気になるんだけど、どうすればいいと思う？

一緒に考えてくれてありがとう。最近の君のがんばりには、とても驚いているよ。〇〇先生も、そんなこと言ってたなあ。君がやる気になって、先生もうれしいよ。

できている部分を承認しよう！

できていない部分は一緒に考えるスタンスで

最後にもう一度できている部分に着目して勇気づけよう！

生徒に注意叱責する場合なども、サンドイッチ方式で

P20「勇気づけのコトバンク」参照

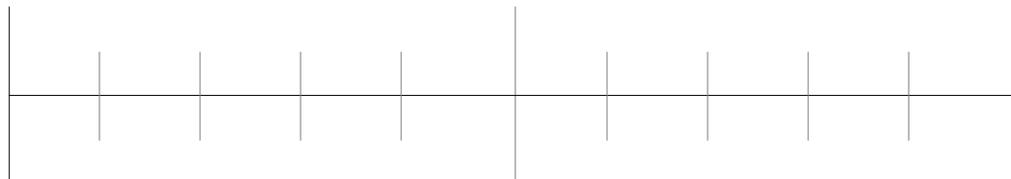
振り返り

◆ 勇気づけを意識できましたか？

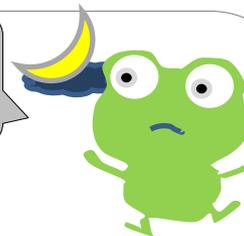
0

5

10



「プラス面」に着目することが、コーチングの第一歩なり。



弱点克服

課題

これまでで自己評価が低かったマインドやスキルをもう一度意識しよう。

	マインド：スキル	これまでの自己評価点を記入	意識するスキルにチェック	できたら ○印
マインド	横の人間関係	点		
	だれの課題か？	点		
	解決志向	点		
	アンガー・マネジメント	点		
	アサーション	点		
傾聴	自己話克服	点		
	あいづち・うなずき・繰り返し	点		
	ミラーリング・ペーシング	点		
質問	なぜ？→何があった？	点		
	なぜ？→どうしたい？どうする？	点		
	ヒーロー・インタビュー	点		
	チャンク・アップとチャンク・ダウン	点		
承認	行為承認・存在承認	点		
	リフレーミング	点		
	勇気づけ	点		

コーチング・プロセス

課題

生徒にコーチングをするための流れを理解しよう。

1 話を聴く

- ① 現状を傾聴する（宿題未提出・友人と仲良くなりたいたい・授業に集中したい…等）。
- ② 要約と確認「〇〇さんは…と考えて…と感じているということかな？」
- ③ プラスのフィードバック（共感し、ねぎらい、プラス面を伝える）する。

2 解決像設定

解決像は北極星

- ① なりたい自分・状況をイメージ化する（解決像＝最終目標を決める）。
- ※ 問題が解決したと仮定して、解決した後の状態をできるだけ具体的に、まるで映像をみているかのように聴いていき、確認する。

3 解決に向けて質問

本人がもっている解決のかけらを質問で探す

- ① 例外探し「1回でも、できたことは？」「いつもよりよかったことは？」
- ② スケーリング「今は10点中何点？」「3点もあるんだ。その3点の理由は？」
- ※ 今できていること・できたことに気づかせ、次の一步を踏み出す勇気を持たせる。

4 プラス1点になるためにはを考える

短期のゴールを設定

「今は3点だよ。4点になるためには、どうなっていればいい？」「そのために何をやる？」「できていることを何回位すれば1点増えそう？」

- ① 大きなゴールではなく、小さなゴール（ちょっと頑張れば達成できる短期目標）を
- ② 抽象的ではなく、具体的な、できれば行動の形で
- ③ 否定形ではなく、肯定形で

ゴールは電信柱

5 フィードバック

解決の維持・発展

「ちょっとでもよくなったことは？」「よくなったことは続けよう」

- ① できていることに光を当てて肯定的に承認
- ② よくならなかった場合は、ゴール（ちょっと頑張れば達成できる短期目標）を設定し直す

【ソリューション・フォーカスト・アプローチの中心哲学】

- 1 もし、うまくいっているのなら、変えようとするな。
- 2 もし、一度やってうまくいったのなら、またそれをせよ。
- 3 もし、うまくいっていないのであれば（何でもいから）違うことをせよ。



コーチング実践

課題

チャンス相談で対象生徒にコーチングしよう。

傾聴

悩みや課題のある生徒に、チャンス相談をもちかけよう！



宿題を出せない
友人と仲良くできない
授業に集中できない…など

元気がないように見えるけど、よかったら、話を聴かせてくれない？



質問

① 自分が変わりたいと思っている場合

コーチングスタート

- 1 話を聴く
- 2 解決像設定
- 3 質問 (よいところ探し)
- 4 プラス1点
- 5 フィードバック



承認

② 仕方なく相談に応じた場合

- ① 勇気づける
- ② 雑談をする

話したくないと思っている生徒には、これまでのがんばりをねぎらったり、雑談をしたりと、関係づくりに終始します。

③ 周囲に不平・不満がある場合

- ① 勇気づける
- ② 観察力を承認する
- ③ 他者・周囲の例外探しをする

不平不満の原因をよく観察していることを承認します。
不平不満が起こっていない時や場면을聴き出し(例外探し)、例外に着目させます。

コーチング

コーチングをしての感想

振り返り

課題

コーチング・プログラムを実践しての感想をお願いします。

自由記述です。

傾聴

質問

承認

コーチング

適切な行動に着目し、原因志向ではなく解決志向の関わりを！

行動レベル	不適切な行動 (できていない時)	解決志向「勇気づけのコトバンク」 ～状況に応じて、勇気づけの魔法の言葉「ありがとう」「うれしい」「助かった」等、感謝の言葉を付け加えよう！～							適切な行動 (できている時)
教師 対応	原因志向								
行動 場面	「なぜ○○ なんだ」	「○○な子」という レッテルを貼らない	YOUではなく、I メッセージで伝える	「どうして」(原因)より 「も」「どうしたいのか」 (目的)が大切	「強制」ではなく 「提案」をする	「できないこと」 より「できたこと」 を見る	「周囲との比較」で はなく「その子の成 長」を認める	「人格」の評価より も「行動」に感謝す る	
遅刻	なぜもっと早く登校できないんだ。	今日は遅かったなあ。何かあったのかな。	先生は、〇時〇〇分までに登校してほしいな。	時間を守るにはどうしたらいいかな。	どんな時に時間を守れないのかな。先生に協力できることはあるかな。	毎日登校できているね。	昨日よりも早く登校できたね。先生うれしいなあ。	自分で時間を意識して登校しているね。感心だなあ。	
ベル着席	なぜ時間を守れないんだ。	今日はベル着ができてなかったなあ。何かあったのかな。	先生は、ベル着してくれるとすぐ授業に入れるから助かるんだけどな。	ベル着ができるようになるには、どうしたらいいかな。	どんな時に時間を守れないのかな。先生に協力できることはあるかな。	時間に間に合わせようとしたんだね。	以前よりも時間を守れることが増えてきたね。先生うれしいなあ。	自分で時計を見て行動しているね。感心だなあ。	
服装	何だ。そのだらしない服装は。	今日は服装が乱れているなあ。何かあったのかな。	先生は、きちんとした制服の着こなしをしてほしいんだけどな。	服装のきまりを守るにはどうしたらいいかな。	どんな時に服装のきまりを守れないのかな。先生に協力できることはあるかな。	毎日制服で登校できているね。	昨日よりも身だしなみが整っているなあ。先生うれしいなあ。	身だしなみが整っていて、さわやかななあ。先生も気持ちいいなあ。	
挨拶	どうして大きな声で挨拶できないんだ。	今日は元気がないなあ。何かあったのかな。	先生は、元気に挨拶してほしいな。	元よく挨拶するにはどうしたらいいかな。	どんな時に元よく挨拶できないのかな。先生に協力できることはあるかな。	先生の挨拶にうなずいてくれてありがとう。	昨日よりも元気に挨拶してくれて先生うれしいなあ。	いつも元気に挨拶してくれてありがとう。先生うれしいよ。	
提出物	どうして期限を守れないんだ。	今回は期限を守れなかったけど、何かあったのかな。	提出期限を守ってくれと、先生はうれしいんだけどな。	次回から期限を守るには、どうしたらいいかな。	どんな時に期限を守れないのかな。先生に協力できることはあるかな。	期限に間に合わせようとしたんだね。	前回よりも早く提出できたね。協力してくれてありがとう。	期限を守って提出してくれてありがとう。先生助かるよ。	
態度・言葉遣い	何だ。その生意気な態度は。	今日はいつもと違うなあ。何かあったのかな。	今日の態度はいつもと違うけど、先生は心配だな。何かあったのかな。	どうしたら、もっと自分の気持ちを相手に理解してもらえるかな。	どんな時に厳しい態度をとるのかな。本当の気持ちを聴きたいな。	自分の正直な気持ちを表現したんだね。	以前より、自分の正直な気持ちを表現できるようになったね。	いつも礼儀正しく、さわやかななあ。先生も気持ちいいなあ。	
整理整頓	どうしていつも整頓できないんだ。	今日は整頓できていないなあ。何かあったのかな。	先生は、きれいに整頓してほしいんだけどな。	きれいに整頓するにはどうしたらいいかな。	どんな時に整頓できないのかなあ。先生に協力できることはあるかな。	机の上は整頓できているね。	昨日よりも整頓されているなあ。先生うれしいなあ。	きれいに整頓されていて、さわやかななあ。先生も気持ちいいなあ。	
係活動	どうして仕事をさぼるんだ。	今日、係の仕事はどうしたの。他に何かやらなければならないことでもあったのかな。	先生は、係の仕事をしてほしいんだけどな。	係の仕事をきちんとやるにはどうしたらいいかな。	どんな時に係の仕事ができないのかな。先生に協力できることはあるかな。	途中まではできたんだね。	以前よりも丁寧な仕事ぶりだなあ。先生うれしいなあ。	ありがとう。先生もみんなも助かる。〇〇さんも気持ちいいね。	
公共物の破壊	なぜ壊したの。二度としないと約束しなさい。	物を壊してしまったのか。何か嫌なことでもあったのかな。	先生は、物を壊さないでほしいな。	次、壊さないようにするにはどうすればいいかな。	どんな時に壊してしまうのかな。今度そうになったら、どうしたらいいと思う。	よく教えてくれたね。	以前よりも物にあたる回数は減っているのは、先生わかっているよ。	大切に扱ってくれてありがとう。先生うれしいよ。	
対人暴力	なぜ叩いたの。二度としないと約束しなさい。	叩いちゃったのか。何か嫌なことでもあったのかな。	先生は、嫌なことがあっても叩かないようにしてほしいな。	次、叩かないようにするにはどうしたらいいかな。	どんな時に叩きたくなるのかな。今度そうになったら、どうしたらいいと思う。	よく教えてくれたね。	以前よりも我慢できるようになったいるのは、先生わかっているよ。	友だちのことを大切にしてくれてありがとう。先生うれしいよ。	
授業への集中	うるさい。どうしていつもうるさいんだ。	今日はいつもと違うなあ。何かあったのかな。	先生は、授業に集中してほしいんだけどな。	授業に集中するにはどうしたらいいかな。	どんな時に授業に集中できないのかな。先生に協力できることはあるかな。	ノートをきれいに書けたね。	前回よりも集中できたね。協力してくれてありがとう。	集中して話を聞いているね。感心だなあ。	
学習	どうしてこんな簡単な問題ができないんだ。	今回は難しくなかったかな。	先生は、正解するよう努力してほしいんだけどな。	次、解けるようになるにはどうしたらいいかな。	どんな時に解くのが難しいのかな。先生に協力できることはあるかな。	最後まで粘り強く問題に向かっていったね。	丁寧に見直しできるようになったね。それで正解が増えたのかな。	基本を大切にしているね。感心だなあ。	
宿題	どうして全部やっこないんだ。	今回は忘れちゃったのか。何かあったのかな。	先生は、宿題をきちんと期限までにやってくてほしいな。	期限までに全部できるようにするにはどうしたらいいかな。	どんな時に期限までに全部できないのかな。先生に協力できることはあるかな。	1枚できたんだね。あと、1枚だね。	期限までに全部ができることが増えてきたね。先生うれしいなあ。	期限までに提出できたね。みんなが守ってくれて先生も助かるよ。	
学習用具	どうして忘れるんだ。	今回は忘れちゃったのか。どうしたのかな。	先生は、学習用具をきちんと準備してほしいな。	次、きちんと準備できるようにするにはどうしたらいいかな。	どんな時に忘れるのかな。先生に協力できることはあるかな。	ちゃんと言いに来たね。教科書は持ってきたんだね。	以前よりも準備できることが増えてきたね。先生うれしいなあ。	次の授業の学習用具が準備できてるね。感心だなあ。	

引用文献

- 千々布敏弥 2008 『教師のコミュニケーション力を高めるコーチング』 ,P3, 明治
図書
佐藤耕人 2015 「勇気づけのコトバンク」 青森県総合学校教育センター研究報告書

参考文献

- 小山英樹 2008 『子どもの心に届く言葉、届かない言葉』 学習研究所
中土井鉄信・井上郁夫 2010 『プロ教師の「最強」コーチング術 入門編』 明治図
書
西垣悦代・堀正・原口佳典 2015 『コーチング心理学概論』 ナカニシヤ出版
岸見一郎 2013 『嫌われる勇気-自己啓発の源流「アドラー」の教え』 ダイヤモン
ド社
本田恵子 2014 『先生のためのアンガーマネジメント』 ほんの森出版
神谷和宏 2008 『子どものやる気を引き出すスクールコーチング』 学陽書房
会沢信彦・岩井俊憲 2014 『今日から始める学級担任のためのアドラー心理学-勇気
づけで共同体感覚を育てる』 図書文化
児童心理 6月号臨時増刊 2010 『コーチングとは何か』 金子書房
鈴木義幸 2009 『コーチングの基本』 日本実業出版社
鈴木義幸 2013 『コーチングが人を活かす』 ディスカヴァー・トゥエンティワン
森俊夫・黒沢幸子 2002 『解決志向ブリーフセラピー』 ほんの森出版
スティーブン・パーマー アリソン・ワイブラウ 『コーチング心理学ハンドブック』
2011 金子書房
ジョセフ・オコナー アンドレア・ラゲス 『コーチングのすべて』 2012 英治出版

参考資料

- 野々口浩幸 2015 「現代社会における子どもたちの現状」 青森県総合学校教育セン
ター学校等支援講師派遣事業講義資料
野々口浩幸 2016 「アンガーマネジメント」 青森県総合学校教育センター
学校等支援講師派遣事業講義資料



やってみせ 言つて聞かせて させてみて
誉めてやらねば 人は動かじ

話し合い 耳を傾け 承認し
任せてやらねば 人は育たず

やっている 姿を感謝で見守つて
信頼せねば 人は実らず